

## 霧島山

### ● 新燃岳

#### ○ 火山活動度レベル

レベル 1 (静穏な火山活動)

#### ○ 概 況

火山性地震は少なく、火山活動は静穏に経過しています。

#### ・ 噴気の状態

監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

#### ・ 地震・微動活動の状況(表 1、図 1、図 4)

火山性地震は、日回数 0～3 回と少なく、静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

表 1 最近 1 年間の新燃岳付近を震源とする地震・微動回数(2005 年 7 月～2006 年 6 月)

2005～2006 年	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
地震回数	5	4	1	5	6	2	181	275	210	53	37	18
微動回数	0	0	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0

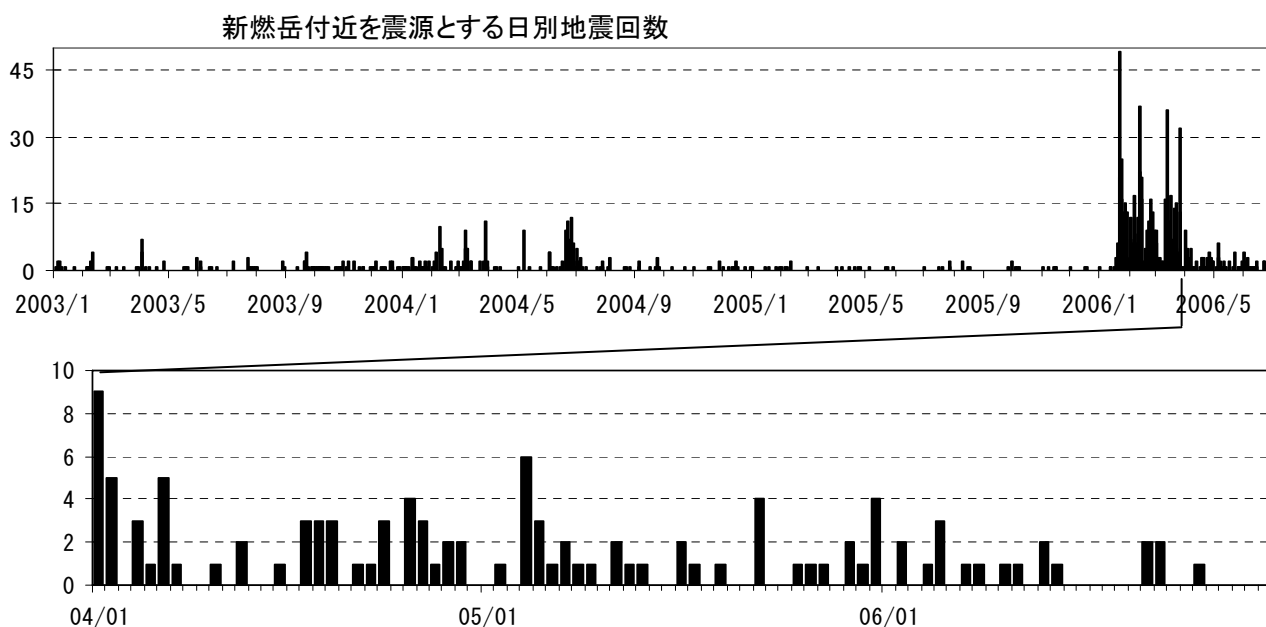


図 1 新燃岳付近の火山活動経過図(2003 年 1 月～2006 年 6 月)

■ 火山性地震は日回数 0～3 回と少なく、静穏に経過しました。

この資料は気象庁の他、東京大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等を利用して作成しています。また、地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の数値地図 50mメッシュ (標高)、25000 分の 1 の地形図を使用しています (承認番号: 平 17 総使、第 503 号)。

● 御鉢

○ 火山活動度レベル

レベル 1 (静穏な火山活動)

○ 概況

火山性地震や火山性微動は少なく、火山活動は静穏に経過しています。

・噴気の状況(図3の①)

監視カメラでは、19日に火口縁を超える高さ100mの噴気を観測しました。

・地震・微動活動の状況(表2、図3、図4)

継続時間が短く振幅の小さな火山性微動を3回観測しました。火山性地震は少ない状態で経過しています。A型地震の震源は、御鉢付近のごく浅いところに求まりました。

・地殻変動の状況(図5)

GPS連続観測による地殻変動観測では、火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

表2 御鉢付近を震源とする最近1年間の地震・微動回数(2005年6月~2006年6月)

2005~2006年	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
地震回数	4	3	1	0	1	1	3	5	3	4	8	16
微動回数	0	0	0	1	0	0	10	10	6	2	2	3

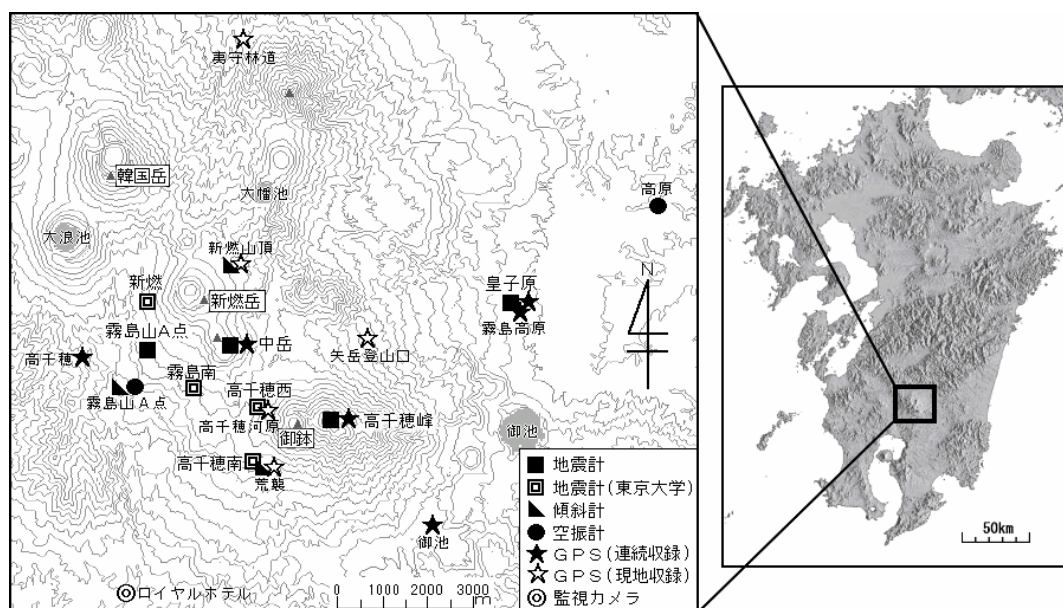


図2 霧島山広域観測点位置図(気象庁監視)

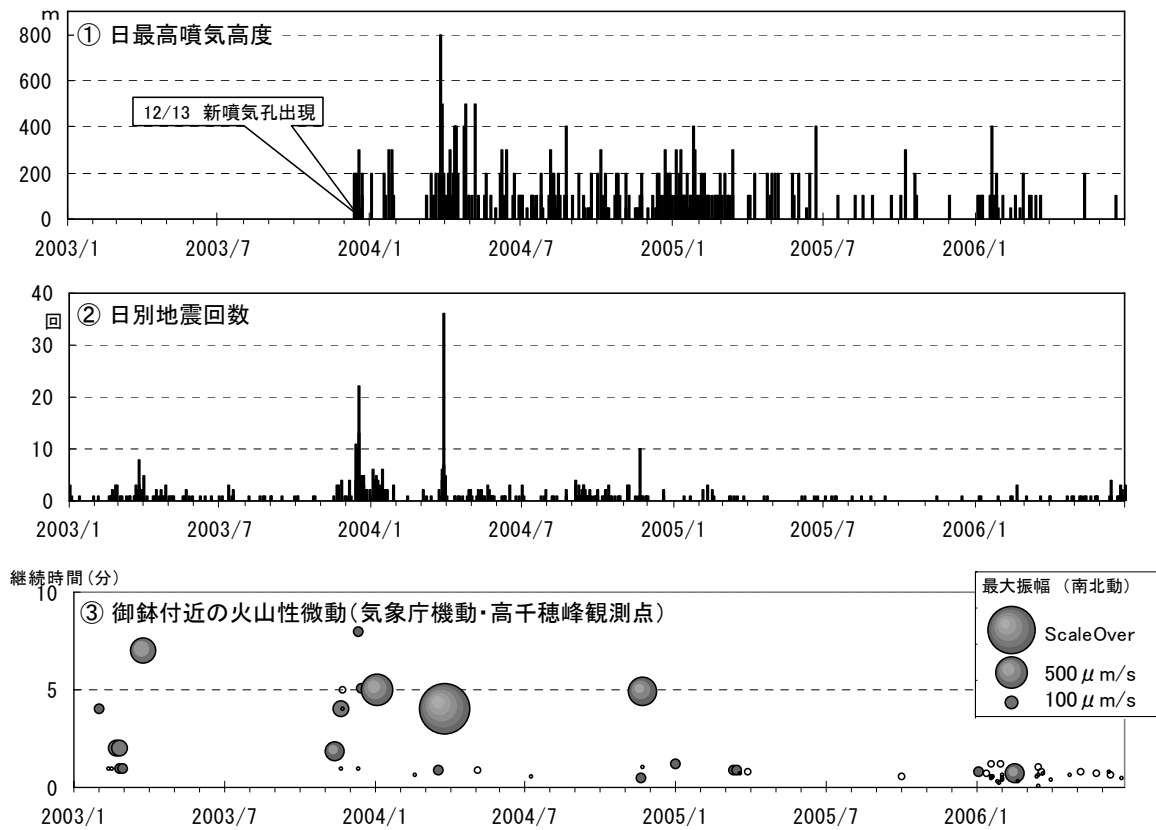


図3 御鉢付近の火山活動経過図(2003年1月~2006年6月)

- 監視カメラでは、19日に高さ100mの噴気を観測しました。
- 火山性地震は少ない状態が続いています。
- 6月は火山性微動を3回(5月は2回)観測しましたが、いずれも継続時間は1分未満で振幅の小さい微動でした。

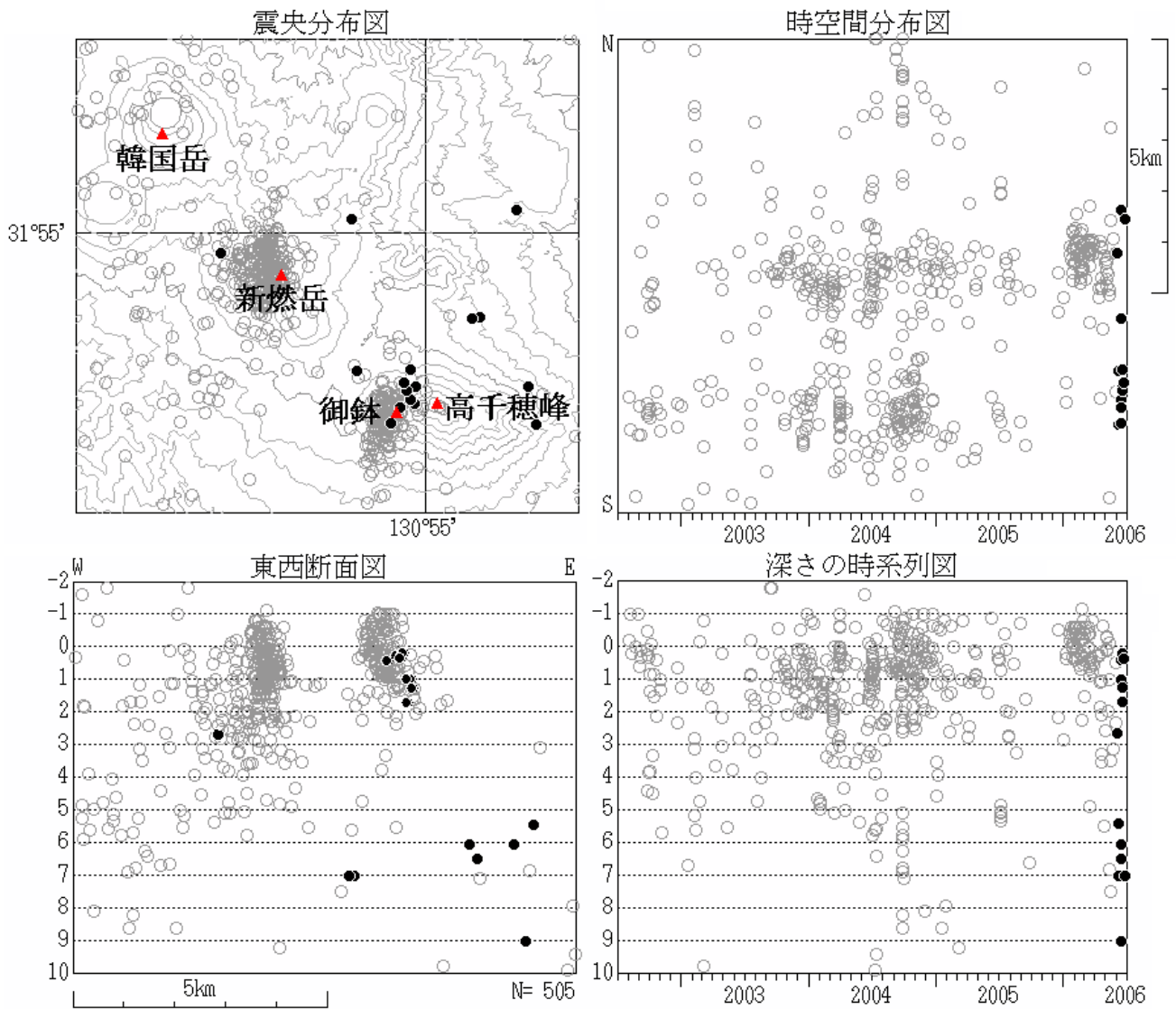


図4 震源分布図(2002年7月～2006年6月)

■ 火山性地震の震源は、御鉢火口付近の深さ0～2 km に分布しています。

※ 今期間の震源は黒丸で表示しています。

※ 本資料は、気象庁データの他、東京大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを用いて作成しています。本資料の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50mメッシュ(標高)を利用しています。

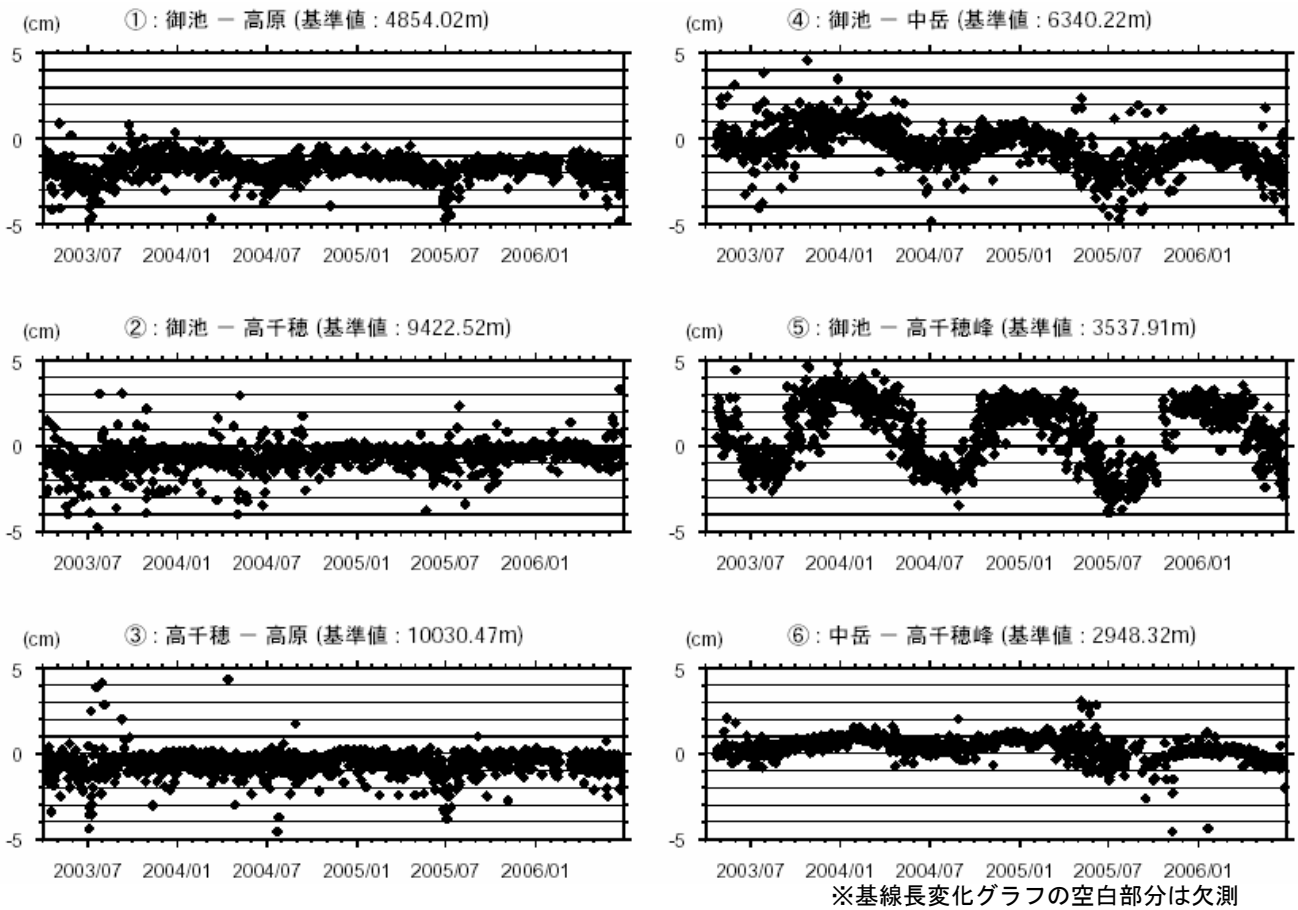


図5 GPSによる基線長変化(2003年4月～2006年6月)  
 ■ 火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

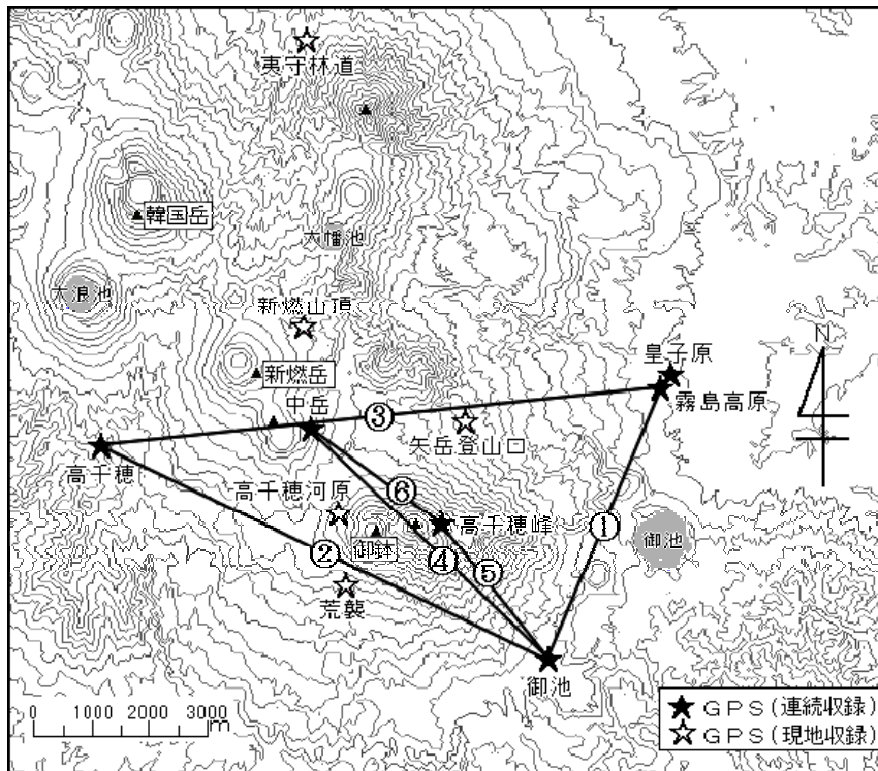


図6 霧島山のGPS連続観測基線図